大阪府障がい者スポーツ大会個人競技参加申込書

				1.12.2	b ? .	1				★申込期限			
		フリガナ	オオサカ タロウ					hat Dir		市町村		学校申込	
1		氏 名	大阪 太郎			2		男少女	市町村担当課 各学校が 3月7日 定めた日				
3		生年月日				月 15 в	∃ 2	年齢	18 歳【令和	和7年(2025年)4月1日現在】			
4	住 所		〒(000-0000) 〇〇市□□町△-△-△										
			TEL(00)0000 - 0000 FAX(00)0000 - 0000 学校名 ・ 施設名等										
	学校名·施設名等 大阪府立△△△支援												
5		身体障がい者 手帳	大阪 都道麻県市 第 〇〇〇〇〇 号 障がい 第 〇 和) 種	種 〇級		
	身		※身体障がい者手帳の記載内容について、そのとおり全文を記入してください。 脳原性の麻痺										
	体		両上肢機能障害(2級)·両下肢機能障害(2級)										
			視覚障がい 矯正視力 右 左 左 上に オルギの見す な 00000 見 障がい カル・カル・デモスロン										
	知 的	療育手帳	大阪 都道府県市 第 〇〇〇〇				5 号	程度	A • B1 •				
	精如	精神障がい者 保健福祉手帳等	都道府県市 第					障がい 申請中の場合 市町村窓口で					
	神	自立支援医療 受給者証	受給者番号							※申込者は記入しない			
6		障がいの分類	☑1 肢体 □2 視覚 □3 聴覚・平衡、音声・言語、そしゃく機能 □4 知的 □5 内部 □6 精神									青神	
7		重複障がい	□1 肢体 □2 視覚 □3 聴覚・平衡、音声・言語、そしゃく機能 ☑4 知的 □5 内部 □6 精神 □7 その他()										
8	競技中に使用 する補装具		補助杖 □1 杖等使用 車いす ☑2 手動 □3 足駆動(手と足の併用を含む) □4 電動									動	
			下肢装具 □5 短下肢装具 □6 長下肢装具 その他 □7())		
9						府障がい者スポーツ大 会出場歴(申込歴) □0 なし ⇒ 初申込 □1 あり ⇒ 直近の大会(2024年 申込)							
1		全国障害者スポーツ 大会出場意思 □0 なし ☑1 あり ①				全国障害者スポーツ ☑1 あり ⇒ 直近の大会(2024年 佐賀大会)					4年 佐賀 大		
	41	競技	障がい						×	4 = = 50			
		<u>競技</u> □に☑チェック 、陸上競技	区分	番号	種	日名	自己記録	番号 ※2科	種目 重目 申し込み可能な	。 競技は、			
		、	16	1	5.0	Om	30秒15		上競技・水泳・フライングディス		クのみです。		
		マー・デー・ディー・ディスク ・ボウリング ・ボッチャ	10	1	30	J111	001910	7	スラロ	ーム 1分10種		1分10秒	
			特記]チェ"	<u></u>								
	Α	陸上競技	1340				C アーチェ		- 1 -3-10-1				
							□1 特段の理由により介助者の入場を希望 □2 競技中に、車いす・いすを使用 □3 コンパウンドボウ並びに手に補助具、リリースエンド等の 発射装置の使用を希望(障がい区分1のみ)						
	□4 800m及び1500mの種目で日常生活用車いすを使用					E フライングディスク							
							□1 特段の理由により介助者の入場を希望 □2【視覚障がい】音源を希望 □3 右投げ □4 左投げ						
	□1 水中スタート(背泳ぎを除く)を希望 □2 特段の理由により介助者の入場を希望 □3 入退水等に競技役員による補助を希望 □4 プールサイドに車いすの貸し出しを希望 □5 【視覚障がい】合図棒による合図を希望						F ボウリング						
							□1 シューズの借用を希望 ※サイズ記入→< cm>□2 ボールの借用を希望 □3 車いすを使用						
							G ボッチャ		+ × 坩				
							□1 ボールの借用を希望 □2 スポーツアシスタントまたはランプオペレーターを同伴						
—— 方法	□2 スパーファンスタントまたはプンフォイレーターを向け 方法 I 市町村申込:【原本】を市町村担当者が2部コピー⇒【コピー①市町村保管】・【コピー②申込者控】⇒【原本】受理※市町村から協会へ												

方法Ⅱ学校申込:【原本】を学校が2部コピー⇒【コピー①学校保管】・【コピー②申込者控】⇒【原本】受理※学校から協会へ

⇒協会から申込者該当市町村へ⇒市町村:届いた【原本】を市町村申込として処理 ⇒【原本】を1部コピー⇒【コピー①市町村保管】⇒方法 I と合わせ、【原本】市町村から協会へ

◆参加申込書の記入要領

★ 申込期限

・申込先により期限が異なる

① 氏名・フリガナ

・氏名、フリガナを記入

② 性別

・該当する性別に「○」をつける

③ 生年月日・年齢

・生年月日と令和7年(2025年)4月1日現在の年齢を記入

4 住所•連絡先

- ·現住所·電話番号·FAX番号を記入
- ※緊急時や全国大会出場選手として選考された場合等、連絡する場合がある
- ・施設へ入所・通所をされている方、学校在籍者は、施設及び学校名等の名称も記入

⑤ 障がい種別(手帳)

- ア 身体障がい者の場合
- ・手帳の番号及び種別・級について正確に記入
- ・手帳の記載内容について、そのとおり全文を記入

(視覚に障がいのある方は、左右それぞれの矯正視力を記入)

- ・「脳原性の麻痺」脳性麻痺、脳血管疾患、脳外傷等による脳に起因する機能障がいの有・無いずれかに「○」を イ 知的障がい者の場合
- ・手帳の番号正確に記入し、該当する障がい程度に「○」をつける
- ウ 精神障がい者の場合
- ・手帳の番号及び等級について正確に記入

また、自立支援医療(精神通院)受給者証の場合、受給者番号を記入

⑥ 障がいの分類

・出場する障がい区分の欄に☑チェック

⑦ 重複障がい

・出場する障がい区分と異なる障がいがある場合、該当する障がい区分の欄に☑チェック

⑧ 競技中に使用する補装具

・肢体不自由者で競技中に装具を使用される方は、該当する装具欄に図チェック

9 手話通訳

該当する欄に☑チェック

⑩ 府大会の出場歴

・該当する欄に☑チェック 1☑あり(出場歴(申込歴)がある)の場合 直近大会の年を記入

⑪ 全国大会の出場意思

- ・全国大会の選手に選考された場合、出場の意思があるかどうかを該当する欄に☑チェック ※意思のない場合、選考対象とはならない
- ・全国大会出場選手として選考された場合、1・2・3の参加が条件となる
- 1 大阪府選手団派遣期間:10月24日~10月27日予定
- 2 説明会:(第1回)7月21日(月・祝)・(第2回)10月予定
- 3 強化練習会:7月~10月の間で予定

② 全国大会の出場歴

・該当する欄に☑チェック 1☑あり(出場歴がある)の場合 直近大会の年と開催県を記入

③ 障がい区分・参加希望種目等

- ・出場希望競技「1競技」に図チェック、必要事項を記入
- → A陸上競技・B水泳・Eフライングディスクは「2種目」の出場が可
- ・障がいが重複している場合、出場する障がい区分番号を記入
- → 種目ごとに障がい区分を変えることは不可
- ・自己記録(任意)※自己記録がわかる場合、記入
- ・「Gボッチャ」は、「立位」「座位」のどちらかを、種目名欄に記入
- ・各競技の特記事項の該当する事項に団チェック
- →「A陸上競技」 図3 【走高跳】に申し込みする場合は、最初のバーの高さを記入
- → 「Fボウリング」 図1 シューズの借用を希望の場合、シューズのサイズを記入
- → 「Gボッチャ」 ☑2 座位で競技する選手(区分2~8および10)で、投球はできるが車いすの方向を変えたり、 移動したりすることが機能的に困難な者にスポーツアシスタントを1名、

投球することが困難でランプを使用者して競技する者にランプオペレーターを同伴する場合のみロチェック